

議会だより

9月定例会

町議会9月定例会は、9月11日から9月26日まで開かれました。16議案を審議し、すべて可決されました。主な議案は黒埼町町民農園設置条例の一部改正、平成7年度水道事業会計、ガス事業会計の決算認定などです。請願、陳情は陳情が1件提出され、継続審査の請願1件、陳情1件とともに審議され、すべて採択されました。

一般質問には7人の議員が立ち、成人病予防対策、ゴミ対策、場外舟券売場、道路整備、黒埼町特産館などを町長にたずねました。

日程

- 9月11日(木) 会期の決定、行政報告、議案の上程・議案の説明・質疑・討論・採決(議案48～52) 議案の説明・質疑・委員会付託(議案53～61) 請願・陳情の上程・質疑・委員会付託・議案の説明・質疑・討論・採決(議案62、63)
- 9月12日(木) 給付文教委員会
- 9月13日(金) 産業建設委員会
- 9月17日(火) 厚生企業委員会
- 9月18日(水) 流域下水道推進特別委員会
- 9月20日(金) 一般会計予算審査特別委員会
- 9月24日(火) 一般質問
- 9月26日(木) 委員長報告・質疑・討論・採決(議案53～61) 請願・陳情の審査報告・質疑・討論・採決、特別委員会報告

議案

- 専決処分承認を求めることについて(平成8年度黒埼町一般会計補正予算(第2回)(議案第48号))
- 歳入歳出とも4億54万9千円を増額し、総額67億2千91万3千円に。
- 黒埼町教育委員会委員の任命について(議案49)
- 浅間克也氏を任命する。
- 黒埼町教育委員会委員の任命について(議案50)
- 梅津貞吉氏を任命する。
- 新潟地域広域市町村圏協議会規約の変更について(議案51)
- 横越村が町政施行を行なうため変更する。
- 新潟市と中蒲原郡亀田町、同郡横越村及び西蒲原郡黒埼町との法定伝染病患者の診察等に関する事務の事務委託に関する規約の変更について(議案52)
- 横越村が町政施行を行なうため変更する。
- 黒埼町幼児の医療費助成に関する条例の制定について(議案53)
- 医療費助成事業の創設に伴い条例を設置する。
- 黒埼町町民農園設置条例の一部改正について(議案54)
- 立込地内に設置するため改正する。
- 黒埼町ガス供給条例の全部改正について(議案55)
- 複数2部料金の導入とガス料金制度の変更に伴い改正する。
- 平成8年度黒埼町一般会計補正予算(第3回)(議案56)
- 歳入歳出とも3億8千9百65万2千円を増額し、総額71億2千56万5千円に。
- 平成8年度黒埼町国民健康保険特別会計補正予算(第1回)(議案57)
- 歳入歳出とも4千4百36万5千円を増額し、総額13億千74万9千円に。
- 平成7年度黒埼町水道事業会計決算認定について(議案62)
- 本年度水道事業は収益で前年比5千8百84万6千円、10・4%の増収で、費用は7千9百89万、16・9%の増、利益は7千3百15万7千円を計上した。
- 平成7年度黒埼町ガス事業会計決算認定について(議案63)
- ※内容略
- 平成8年度黒埼町ガス事業会計補正予算(第1回)(議案60)
- ※内容略
- 平成8年度黒埼町水道事業会計補正予算(第1回)(議案61)
- ※内容略
- 平成8年度黒埼町地域汚水処理事業特別会計補正予算(第2回)(議案58)
- 歳入歳出とも74万3千円を増額し、総額千66万6千円に。
- 平成8年度黒埼町下水道事業特別会計補正予算(第2回)(議案59)
- 歳入歳出とも3千9百50万円を増額し、1億3千9百50万円に。
- 平成8年度黒埼町水道事業会計補正予算(第1回)(議案60)
- ※内容略
- 平成8年度黒埼町ガス事業会計補正予算(第1回)(議案61)
- ※内容略



当年度は収益で前年比7千2百78万千円、9・4%の増収で、費用は1億3百88万9千円、14・4%の増、利益は2千3百64万円を計上した。

請願

■治安維持法犠牲者国家賠償法(仮称)の制定を支持し、政府に対し意見書の提出を求める請願書(請願第4号)

治安維持法犠牲者国家賠償法を制定し、犠牲者に一日も早く謝罪と賠償を行うよう、政府に対して意見書を提出された。

※採択。意見書が総理大臣、大蔵大臣、法務大臣に提出された。

陳情

■黒埼町特産館の累積赤字の町財政資金の投入することのないよう措置についての陳情(陳情第5号)

黒埼町特産館の累積赤字の早期精算事務の着手及び赤字補填のための町財政資金の投入することのないよう措置を求める。

※採択

■道路特定財源の確保に関する意見書の提出についての陳情書(陳情6)

道路の整備財源確保策として「道路特定財源」の確保とともに道路特定財源諸税の税率堅持が図られるよう、関係機関に意見書を提出された。

※採択。意見書が総理大臣、大蔵大臣、建設大臣、自治大臣、国土庁長官、経済企画庁長官に提出された。

一般質問

(要旨)

脳ドック検診をする考えは一次予防策を進め検討

A議員 成人病予防対策について①年代別健康づくりの集いで、40歳代と50歳代の女性について、骨密度測定を実施されたが、その結果と、今後の骨粗しょう症予防対策の取り組み方は②三大成人病の一つである脳卒中の予防のため、脳の健康診断である脳ドック検診を実施する考えは③年代別健康づくりと健康まつりでの骨密度測定の検査費用の個人負担はどれくらいか④他市町村では脳ドック検診の助成を行っているところもあり好評である。平成5年、6年の定例会でも質問したが、いずれ検討したいと言っていたが検討したのか⑤昨年まで、国保加入者の人間ドックでの骨密度測定が、3病院

あるうち一つしか出来なかったが、現在はどうか。また、検査費用は⑥厚生省は、成人病の名称を「生活習慣病」と改めて、対策を強化しているが、当町でもパンフレットの作成など考えてほしい⑦骨粗しょう症の予防対策についてのPRをお願いしたい。また、どの様に考えるか⑧味方村でも、脳ドック検診が実施されているが、当町も実施すべきでは

浅妻町長 ①検査結果は、40歳代で要医療者が3人、要注意者が1人、50歳代で要医療者が1人。また、自己の健康は自己で守るのが基本である。来年度も健康まつりと健康づくりの集いで骨密度測定を実施したい。②成人病の一次予防として健康づくり事業をすすめているので、今後検討したい。③指導、PRをしていきたい。

池乗保健衛生課長 ③年代別健康づくりでは500円、健康まつりでは無料。④郡内では味方村が補助している。今後検討したい。⑤残り二つの病院でもオプションで実施されている。検査費用はそれぞれ3千900円、3千600円。補助については、今後検討したい。⑦いろんな機会をとらえてPRしていきたい。⑧検討したい。

福祉、保健を統合する考えは検討するよう指示

A議員 行政組織の改革について①高齢化社会を迎え、さまざまな問題が山積しており、保健、医療、福祉が連携する必要があるが、福祉面と保健部門を統合する考えはないか②福祉面と保健部門を統合したのは、郡内ではどこで新潟市ではどうか。③現在の体制で不都合はないか④住民に充実したサービスを提供するには、連携が必要であるが、保健衛生課と住民福祉課では意見や情報交換を定期的に行っているのか⑤県は民生部と環境保健部が統合されて、福祉保健部となったが、県から指導はあったのか。また、統合などを含め行政組織の見直しをする考えは

浅妻町長 ①県は4月から福祉保健部に組織の変更を行った。当町も住民福祉課と保健衛生課の課長に協議をして、検討するよう指示した。⑤指導はありました。また、公的介護保険の問題もあるのを検討していきたい。

池乗保健衛生課長 ②郡内では弥彦村、分水町、西川町、潟東村が、福祉部門と保健部門が統合された。また、新潟市は今のところ考えていないと聞いている。③今のところ不都合はありません。④保健婦とホームヘルパーとは、頻りに意見交換や会議などを行っている。

る。情報交換は大切だと思うのでさらに連携を深めたいと考えている。

小林総務課長 ⑤見直しについては、事務改善委員会を検討したい。



スポーツ宣言町にする考えは施設整備など検討

A議員 スポーツ振興対策について①心身共に健全な町づくりを進めるためにも、一町民一スポーツを目指した、スポーツ宣言町にする考えはないか②スポーツ振興対策として、スポーツ基金の設置をする考えはないか③スポーツ振興審議会も設置されたが、スポーツ宣言町やスポーツ基金について検討する考えはないか④スポーツ奨励金制度ができて何年くらいか。また、ここ数年の実績について